



サイエンスアゴラ in 仙台

生活視点の防災と女性

東日本大震災から12年、ここ仙台的地で
ジェンダー、災害弱者、地域コミュニティをキーワードに防災を語る。

2023. 3.12 日 13:20 - 14:50

仙台国際センター 会議棟2階 大ホール

仙台市営地下鉄東西線・国際センター駅下車1分

※ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

入場無料

世界防災フォーラムへの参加登録が必要となります。参加登録はWebサイトよりお申し込みいただけます。

世界防災フォーラム



<https://worldbosaiforum.com/2023/public/entry/>

日本語

EN

日英同時通訳付き

※市民や高校生以下で
防災を職業としない方



女性の防災分野参画とジェンダーに関する課題を考える

セッション 内容

このセッションでは、世界各国で起きている自然災害の研究や、地域防災に携わってきた様々な経験を持つ登壇者が、各々の生活の視点を踏まえて行なってきた活動を発表し、これまで

の防災活動を通じて認識されたジェンダーに関する課題と、女性が防災活動に参画する意義を、地域コミュニティや災害弱者の観点で皆さんと一緒に考えます。

災害研究・防災分野の最前線で活躍する女性パネリスト6名



大草 芳江 氏



日本

柳谷 理紗 氏



日本

Park Irene
Jihyeon 氏



韓国

Kabir Laila 氏



バングラデシュ

Ngulube Nombulelo
Kitsepile 氏



ジンバブエ

ファシリテーター
中鉢 奈津子 氏



日本

NPO 法人
natural science
理事

仙台市片平地区
まちづくり会
仙台市職員

JHSUSTAIN
創業者兼 CEO

バングラデシュ防災センタ
ー(BDPC)マネージャー。

京都大学防災研究所
博士課程

東北大学
災害科学国際研究所
特任准教授

サイエンスアゴラ in 仙台

生活視点の防災と女性

2023. 3.12 日 13:20 - 14:50

東日本大震災から12年、ここ仙台的地で
ジェンダー、災害弱者、地域コミュニティをキーワードに防災を語る。

仙台国際センター 会議棟2階 大ホール

パネリストのご紹介



大草 芳江 氏



日本

NPO 法人 natural science 理事。知的好奇心がもたらす心豊かな社会の創造にむけて、「科学・技術の地産地消」をスローガンに、地域の大学や企業等の知的資源を教育的価値として地域に還元する科学教育活動を 2005 年から推進。



柳谷 理紗 氏



日本

「災害弱者（高齢者、子ども、障がい者）を取り残さない」をモットーに、仙台市片平地区のコミュニティ防災に取り組む。仙台市職員。



Park Irene Jihyeon 氏



韓国

韓国国際開発コンサル JHSUSTAIN 創設者、CEO。持続可能な環境をテーマとした国際開発プロジェクトを主導。気候変動や脆弱な人口等の課題に取り組む。



Kabir Laila 氏



バングラデシュ

バングラデシュ防災センター (BDPC) マネージャー。防災に焦点を当てた NGO である BDPC で活動し、コミュニティのエンパワーメント、知識の普及、支援活動を行っている。



Ngulube Nombulelo Kitsepile 氏



ジンバブエ

京都大学防災研究所博士課程在籍。ジンバブエで教鞭を取った後、現在は京都大学防災研究所博士課程に在籍し、コミュニティ防災をテーマに、防災への女性の参画も視野に入れて研究を進めている。



ファシリテーター

中鉢 奈津子 氏



日本

東北大学災害科学国際研究所特任准教授。研究所の広報・連携実務を担当しながら、災害科学・防災コミュニケーション、学術-メディア連携、異分野連携について研究・実践している。

サイエンスアゴラについて — アゴラとはギリシア語で、『ひろば』という意味です。

サイエンスアゴラは科学と社会をつなぐオープンフォーラムで、2006 年度より毎年開催しています。異なる分野・セクター・年代・国籍を超えた関係者をつなぎ、さまざまな人たちが各地で主体的に推進する活動の広場で

す。この広場に集まる人たちが多様な価値観を認め合いながら、対話・協働を通じて、これからの「社会とともにある科学」と「科学とともにある社会」の実現を目指します。 <https://www.jst.go.jp/sis/scienceagora/>

● 13:20 開会の挨拶

荒川敦史 氏 科学技術振興機構「科学と社会」推進部 部長

● 13:25 パネリストによる
プレゼンテーション

「生活者の視点を踏まえて、これまでどのような活動を行なってきたか」。国籍や年齢、キャリアや職業の異なる5人の女性パネリストによる、自らの経験を踏まえた防災やその課題、解決策についての想いを語ります。

● 14:00 ディスカッション

パネリストの多様なキャリアを通して、ジェンダーを踏まえた防災の課題認識とこれからの活動について議論します。

● 14:50 まとめ

● 15:00 終了予定



ライブ配信を実施予定

セッションはオンラインでも
ご視聴いただけます。(zoom)



<https://us02web.zoom.us/j/82742360434?pwd=U0xRSRSGU3RjVZTVE4VVFtbTJINWozUT09>